

# 幼児体育検定

【幼児運動技能テスト】

## 認定証

氏名 ○○○○

学年 ○○

あなたの運動技能は  
幼少児体育開発センターの検定基準により  
下記の通りであることを認定します

総合認定級

4種目合計 28 point

2 級

マット

1 級  
8 point

とび箱

4 級  
5 point

鉄 棒

1 級  
8 point

短なわ

2 級  
7 point

総合認定級は全4種目受験者に認定されます

○○○○年○月○日

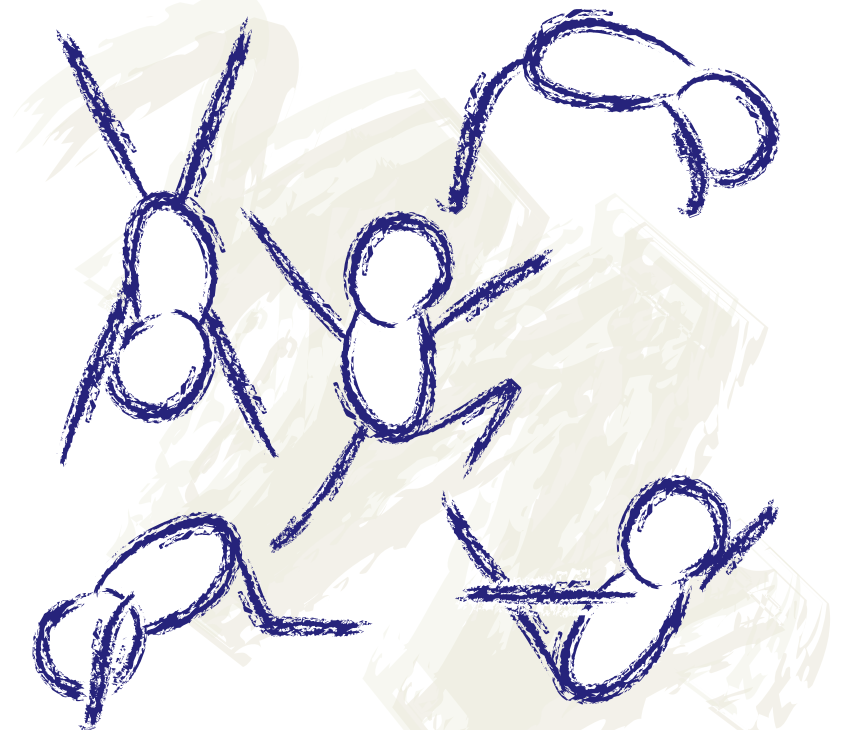
認定・発行：幼少児体育開発センター

一般社団法人



# 幼児体育検定

幼児運動技能テスト



一般社団法人

幼少児体育開発センター

# 幼児運動技能テスト【幼児体育検定】

# 評価表

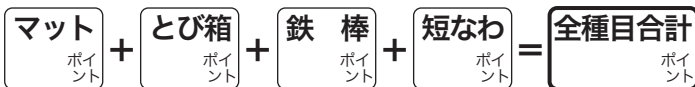
学年のめやす	← 年少 →		← 年中 →		← 年長 →		→		
検定級	7級 《2ポイント》	6級 《3ポイント》	5級 《4ポイント》	4級 《5ポイント》	3級 《6ポイント》	2級 《7ポイント》	1級 《8ポイント》	特1級 《9ポイント》	特2級 《10ポイント》
マット	横回り <small>マットから落下せずにゴールまで転がる。</small>	前回り(でんぐり返し) <small>着手から、前方にひっくり返る。</small>	前回り <small>着手から前方に回転し足を揃えて起き上がる。</small>	走り前回り <small>助走→タイミングのよい踏み切りからの前回り。</small>	前転 <small>着手から前方に回転し足を揃え、着手なしで立つ。</small>	連続前転 <small>直線上での静止のないスムーズな前転(※動きを止めない)</small>	後転 <small>手のひらでしっかり着手し膝をつかずに立つ。</small>	開脚前転 <small>前転からタイミングのよい開脚で、膝を伸ばして立ち手をマットから離してポーズ。</small>	側転 <small>直線上で、身体を伸ばして回る。</small>
とび箱 <small>※全種目助走あり ※着地は転ばないで静止することが前提</small>	踏みとび①横 <small>助走から止まらずに1段に乗り→降りる。</small>	馬のり②縦 <small>両足踏み切りから着手し開脚で台上に座る。 ●... 両足踏み切り</small>	腕立てとび上がりとり降り③縦 <small>3段に腕立てで支持で足裏で乗り、安全に降りる。</small>	開脚とび越し③横 <small>3段をとび越す。</small>	開脚とび越し④横 <small>4段をとび越す。</small>	開脚とび越し⑤横 <small>5段をとび越す。</small>	開脚とび越し⑥横 <small>6段をとび越す。</small>	開脚とび越し⑦横 <small>7段をとび越す。</small>	開脚とび越し⑧横 <small>8段をとび越す。 ●</small>
鉄棒 <small>※指定がない場合は握り方自由 ※安全に着地することが前提</small>	ぶらさがり <small>バーをしっかりとってぶら下がる。 ※3秒</small>	足抜き回り(後) <small>後方に回転する。(順手)</small>	腕立支持懸垂(つばめ) <small>腕で支持し上体を起こし静止する。(順手) ※3秒</small>	腕立前回り下り <small>つばめからおなかの屈曲姿勢を経過し前回り下りる。</small>	屈腕懸垂 <small>肘を曲げた状態でのぶら下がりが。 ※3秒</small>	逆上がり <small>しっかりと鉄棒を引きつけて逆上がりをして上体を起こす。</small>	逆上がり連続 <small>逆上がりを2回以上連続して行なう。 ※逆上がり後着地し、休みなしで次の回転へ。</small>	腕立後方支持回転 <small>腕立支持の状態から、足の振りを利用して後方に回転し腕立支持に戻る。(順手)</small>	腕立後方支持回転連続 <small>腕立後方支持回転を2回以上連続して行なう。(順手) ※一度も着地せずに。</small>
短なわ <small>※全種目とも1回転2跳躍、1回転1跳躍可。</small>	プロペラ回し <small>1/2のなわを回転させる。(頭上・体側)</small>	前回し1回とび <small>両足で1回とぶ。</small>	前回し2回連続とび <small>両足で連続2回とぶ。</small>	前回し5回連続とび <small>両足で連続5回とぶ。</small>	前回し10回連続とび <small>両足で連続10回以上とぶ。</small>	後ろ回し5回連続とび <small>後ろ回しとびを5回以上連続でとぶ。</small>	あやとび <small>あやとびを3回以上連続でとぶ。 (※なわの交差の回数)</small>	交差とび <small>交差とびを3回以上連続でとぶ。</small>	二重とび <small>二重とびを2回以上連続でとぶ。</small>

◎飛び級の場合、それ以前の全ての種目をクリアすること。(同時受験可)

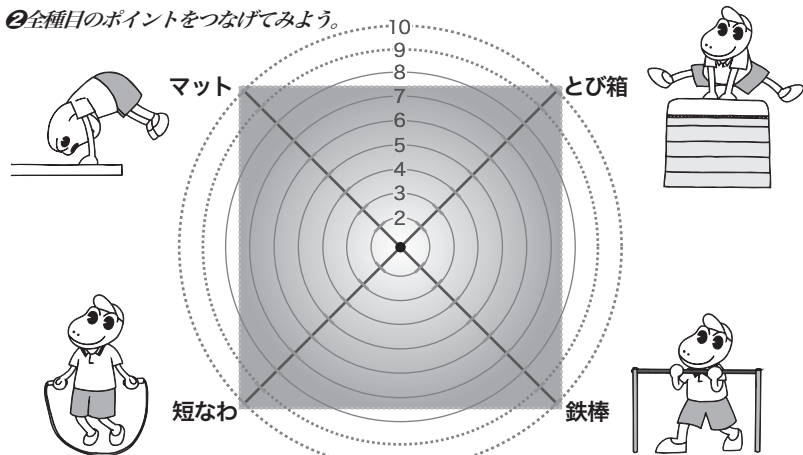
※7級の技能を満たしていない場合は、8級(1ポイント)とみなす。

## 評価方法

①上記各級のポイントを参考に、合格した各種目の級のポイントを出し足してみよう。



②全種目のポイントをつなげてみよう。



③全種目の合計ポイントを級に置き換えてみよう。

40~39 P...	特2級
38~35 P...	特1級 【小学生レベル】
34~32 P...	1級
31~28 P...	2級 【年長標準レベル】
27~24 P...	3級
23~20 P...	4級 【年中標準レベル】
19~16 P...	5級
15~12 P...	6級 【年少標準レベル】
11 P~	7級

○○○○さん【○○】は…

《マット》→ ○級… ○ポイント

《とび箱》→ ○級… ○ポイント

《鉄棒》→ ○級… ○ポイント

《短なわ》→ ○級… ○ポイント

総合認定級  
【計 ポイント】→  級

コメント

※グレーの正方形に、より近い形がバランスがとれた運動技能といえます。